

「海舟が見た環日本海地域」

勝海舟が最も日本海という地域のことを真剣に考えたのは、文久元年(1861年)のロシア艦対馬占拠事件のときのことである。海舟をはじめとする幕府外交陣の活躍により、事件はことなきをえたが、これは後の日露戦争直前の中国をめぐるロシアと英米の対立を先取りする大きな事件であった。

勝海舟は、露英のどちらにも頼らない自立外交を貧弱な海軍力しか持たないで、智慧と勇気をもって完遂したと私は考えているが、その概要について述べたい。

■講 師／大妻女子大学比較文化学部 教授 **上垣外 憲一氏**

■実施日／平成27年 **9月12日(土)** 14:00～15:30

■場 所／**富山県民会館 611号室**
(富山市新総曲輪4番18号 TEL 076-432-3111)

JR富山駅より徒歩約10分

※なるべく電車・バスでお越しください。

なお、会館駐車場は、基本料金(1時間) 無料、以降30分ごとに110円となります。

■募集人員／ **100名** (どなたでも、お申し込みいただけます。
定員に達し次第締め切らせていただきます。)

■受講料／ **無 料**

■申込期間／ **平成27年9月11日(金)まで**

■申し込み方法／

はがき・電話・FAXまたはE-mail(件名は「9/12 日本海学講座申込み」でお願いします)で、**氏名・ご連絡先(電話番号またはE-mailアドレス)**を明示のうえ、下記までお申込みください。

また、下記日本海学推進機構HPからもお申し込みいただけます。

なお、受講票は発行いたしませんので、ご了承ください。

申し込み・お問い合わせ先

〒930-8501(住所記載不要)

日本海学推進機構(富山県地方創生推進室内)

TEL.076-444-3339(直通)

FAX.076-444-8694

E-mail adm@nihonkaigaku.org

HP <http://www.nihonkaigaku.org/>